このたび、岡山市内高等学校ＰＴＡ連合会 保導部 9 月例会に参加いたしましたのでご報告いたします。
保導部では、原則２カ月１回程度、研修の場を設けています。

○ 実施日時　令和５年９月 19 日(火) １６時～
○ 実施場所　当番校：岡山大安寺中等教育学校
○ 議　　題　(1) 前月（８・９月)保導報告
(2) 9・10 月の保導計画
(3) 10・11 月の保導計画(案)→ 振り分けに不備があり、訂正版は後日送付される。
(4) 11・12 月の保導期間の決定
（ 協議内容 ）・イオンモールで保導員が注意されたことについては、保導計画表が送付されていなかったためであり、今後は送付する。
・表町、下石井公園の保導を廃止し、8 班編成を 6 班にする。
→ 生徒が集まりそうな場所を新たに検討し、追加する。
・列車保導の出動人数を減らし、自分の学校生徒が乗り込む列車の保導ができるようにする。特別保導を 4 つに絞る。例会、研究企画委員会を年 6 回にする。班長をすべて教員にする。
※ 議論を尽くして、1 月例会で最終案を出したい。
○ そ の 他　・出動費について
→ 保導活動スリム化により、特別保導の出動費増額を検討する。
・令和 5 年度 保導のしおりを配布します。
・ハロウィン特別保導 10/31(火) 17:15 集合のご協力お願い。
○ 研　　修　『特殊詐欺に加担しないために』(DVD 視聴)
○ 研修内容
① 高校生である少年が特殊詐欺に加担するきっかけ から 結末まで
② ヤングテレフォンの相談から気付く 薬物 や パパ活 が増えてきている。
（ 岡山少年サポートセンター　加藤講師のお話 ）
・話の内容から薬物、パパ活ではないかと思われる相談があるが、本人は気付いていないことがある。
・子どもとのコミュニケーションを大切にして欲しい。
・学校内に啓発ポスター掲示をお願いしたい。（ 南高はお願いしました ）
○ 感　　想　今回の研修を受講して、普通の高校生が信頼している友人や面倒見のいい先輩からの勧誘を断れずに 詐欺 に加担してしまうケースもあるのだと分かりました。
受け子・出し子・リクルーター(友人を誘って仲間に引き入れる役)として、居住地が田舎・都会にかかわらず、SNS を使って全国に派遣されるそうです。
「自分は特殊詐欺に加担しているのかな？」と思ったら、友人に直接確認せずに、ヤングテレフォンを利用するよう子どもに伝えたいと思います。

報告者　保導部　福田